

1 題材名

「へーえ、わたしの町や学校はこうやってできたのか、知らなかった！」 <3年社会科・3年～6年総合的な学習>
～わたしの町や学校の約 100 年前の歴史を振り返り、自分の住む町や学校の新しい発見をしよう～

2 授業のねらい

- ①今年が開府 900 年の節目の年です。この機会に自分が住む町の歴史を千葉市が誕生（大正 10 年）した約 100 年前後まで遡り、町の歴史と学校の創立前後からの歩みを様々な資料から結び付けて、今まで知らなかった私の町や学校の新しい発見や、良い所を見つける学習です。この学習は3年生社会科の自分の地域を学ぶ学習ですが、自分の町や学校の良さを見つめ直す歴史学習でもあるので、開府 900 年関連の学習として位置付けることができる、とても意義のある授業だと考えます。
- ②千葉市には創立 150 年以上の歴史のある学校や、合併や新設で生まれた新しい学校もあります。ここでは、千葉市で比較的多い創立 50～60 年前後の学校を取り上げていますが、申し込みを受けた地域や学校によって、授業内容は異なることが考えられます。学校所蔵の資料も活用して3年生でも新しい発見ができる楽しい学習にしたいと考えます。

3 指導計画上の位置付け

- 3年生社会科単元「変わってきた千葉市の様子」の授業と関連づけて行う、社会科学学習や総合的な学習です。
- 6年歴史学習「世界に歩みだした日本」の大正・昭和の時代の歴史と関連させて**歴史学習と共に学ぶ千葉市の町の移り変わり**として、高学年的な総合的な学習として部分的に内容を入れ替えて行うこともできます。
- 市内の各学校の総合的な学習の指導計画や、先生方が子供達にこんな学習をしてほしいという要望を十分聞いて学習内容を相談して部分的に変更したり、先生方自身の授業の為に資料提供をさせていただくことも可能です。

4 予想される授業の流れと指導資料

- ①大正 10 年（1921）の千葉市制の開始を年表から確認し、私たちの〇〇町はいつ頃成立したのかを「①千葉市ができた」「②学校創立前」「③学校創立時」「④学校創立後」の4つのどの時期に近いかを千葉市の年表や博物館の資料を参考に予想する。
- ②千葉市の市町村合併地図と現在の千葉市拡大地図を重ねて、合併の歴史の中で自分の町はどの様に成立したか理解する。
- ③町が成立した頃の近隣の代表的な施設や建物の写真から、当時は町の様子や暮らしがどの様に行われていたかを読み取る。
- ④昔の地図から土地利用（田や畑）、人口（家が多い少ない）、新しい施設や建物の違いを読み取り、町の成立時の昔の様子から今の町にどの様に移り変わってきたのか話し合う。
- ⑤学校創立前後の昔の校舎の風景・授業の様子・児童の服装・学校で使用していた教材・学校行事等の様子を学校所蔵の写真やその他の資料で提示して、学校の創立前後の歩みを理解して、自分の学校に新たな発見を見出せるように工夫する。
- ⑥明治の頃に創立された歴史のある学校、日本の高度成長期で千葉市の急激な人口増加でできた団地の学校、埋め立てによって生まれた美浜区の学校等の千葉市には様々な学校があるが、町の人口や土地利用の移り変わりを学校の児童数の変化や学区周辺の町の様子の変り変わりに関連させて話し合い、まとめとする。

<活用する主な資料>

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| ◎絵で見る図でよむ千葉市図誌（上・下 発行千葉市） | ◎市内各学校の周年記念誌の記述や学校所蔵写真や資料 |
| ◎「千葉市の教育 写真編」（千葉市教育センター作成） | ◎「写真集 明治大正昭和 千葉」 国書刊行会 |
| ◎当館所蔵の特別展図録や資料や写真 | ◎明治時代や大正時代の昔の地図（今昔マップ参照） |

5 指導上の留意点、その他

- ◇この学習は各学校の創立年や学校所蔵資料により、それぞれ学習内容が異なります。これは、こんな学習ができますという3年4年の例示です。内容を部分的に入れ替えながら、高学年の学習にすることも十分可能です。
- ◇自分たちの住む町や学校の歴史を振り返ることは、開府 900 年の学習としても大切な学習だと思います。学校の昔の姿と今の姿を比べながら、様々な変遷を経てきた自分の町や母校への愛着を深めていきたいと思ひます。